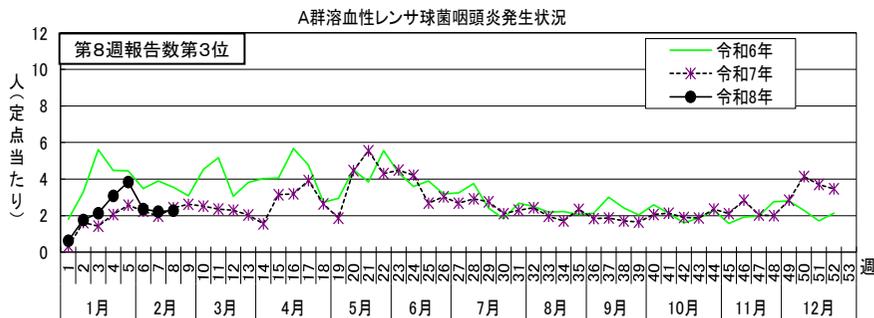
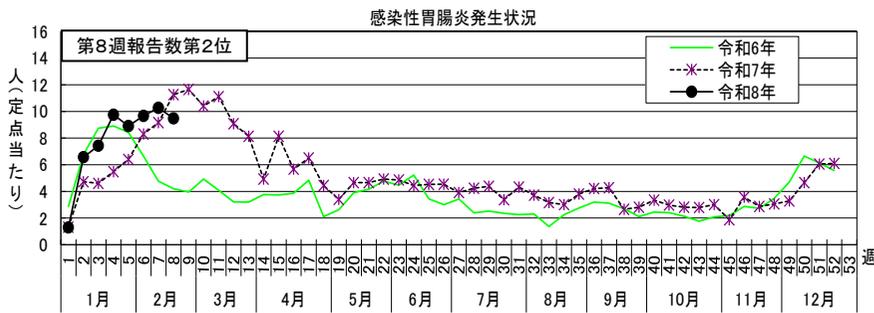
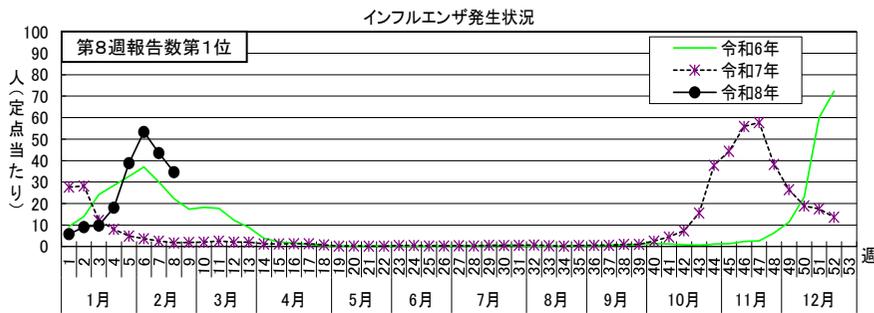


# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和8年2月16日（月）～令和8年2月22日（日）〔令和8年第8週〕の感染症発生状況

第8週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。  
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は34.59人と前週（43.54人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。  
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は9.49人と前週（10.27人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.27人と前週（2.22人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



## 「子ども予防接種週間」3月1日（日）～3月7日（土）

令和8年3月1日～7日は「子ども予防接種週間」です。  
 子どもの定期予防接種は、感染症にかかりやすい年齢や予防効果を考えて接種する時期や回数が決められています。疾患によっては特別な治療法がなく、予防接種が重症化を防ぐ唯一の手段となる場合もあります。  
 十分な免疫を獲得するためには、複数回の接種が必要なワクチンもあるため、母子健康手帳でお子さんの予防接種歴を確認し、未接種の場合は期間内に確実に接種を済ませましょう。

### 子どもの定期予防接種の種類

- ✓ ロタウイルス感染症（ロタウイルスワクチン）
- ✓ 小児の肺炎球菌感染症（PCV20、PCV15\*）
- ✓ B型肝炎（B型肝炎ワクチン）
- ✓ ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、Hib感染症（5種混合ワクチン（1期：DPT-I PV-Hib、2期：DT））
- ✓ 結核（BCGワクチン）
- ✓ 麻疹・風しん（MRワクチン）
- ✓ 水痘（水痘ワクチン）
- ✓ 日本脳炎（日本脳炎ワクチン）
- ✓ ヒトパピローマウイルス感染症（HPVワクチン）

\*PCV15で接種を始めた方は、以降も原則PCV15を接種することとなります。



### 予防接種に際しての確認事項

- 定期予防接種を受けられる医療機関  
川崎市予防接種個別協力医療機関
- 予防接種を受ける時に持っていくもの  
①川崎市予防接種予診票  
②母子健康手帳
- 予防接種の費用  
定期予防接種：無料  
任意予防接種（インフルエンザ、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）等）：有料\*  
※医療機関毎に料金は異なります。



### 麻疹の予防接種を確実に！

現在、麻疹の患者報告数が全国で急増しています。麻疹の最も有効な対策はワクチン接種であるため、定期予防接種の対象年齢で未接種のお子さんは、早めに麻疹含有ワクチン（MRワクチン）を接種しておきましょう。